



## 築こう われらの 校風を！

今年は、例年より約1か月早く梅雨明けし、その分「暑い夏」が長く続きました。猛暑真っ盛りの頃は、どこまでこの暑さが続くのだろうと正直私は心配をしていました。でも、四季の移り変わりや宇宙のリズムとは不思議なものですね。朝晩すっかり涼しくなりました。また、部活動が終わる頃には辺りも薄暗くなり、日の入りがだんだん早くなっているのを感じます。近年は「秋」が短くなったと言われます。昔から秋は「天高く馬肥ゆる秋」、「食欲の秋、読書の秋」そして「スポーツの秋」と表現されます。秋風の心地よさを感じながら、秋の夜長を楽しみたいと思います。皆さんはどうですか。



さて、体育大会までいよいよ2日となりました。学校全体としては4日（土）の体育大会に向けて「竜騰虎闘～仲間と共に頂点へ～」のスローガンのもと取り組んでいます。昨日は、予行演習でした。皆さんがグラウンドに集合して来る段階で日差しが強く気温が上がっていました。そこで、生徒、教職員の「体調管理」を最優先に考えて、私は当初考えていた話の内容を急きょ変更することにしました。しかし、生徒の皆さんには体育大会前にどうしても伝えたいのでこの場を借りて伝えることにします。



令和7年度がスタートして約半年が過ぎ、いよいよ後半戦に入りました。この間授業・部活動・各学年の行事そして校外の行事で本校の生徒の皆さんが「一所懸命（一生懸命）」に一つのことを頑張っている姿をたくさん見てきました。そんな皆さんの姿を目にするたびに、一つのことに全力で取り組む貴さ、素晴らしさそして美しさを私は再認識しました。この体育大会に向けて、1学期から準備を進めてくれている生徒たちや夏休みの間に試行錯誤を重ねながらダンス練習に励んだ生徒たちもいます。また、予行演習の前日に大きな声で校歌を練習している生徒もいました。さらに、私が見ていないところでも「体育大会成功」のために努力してくれている生徒たちもたくさんいると思います。そんな「陰の力」に私は感謝をしながら、体育大会当日は「ケガや事故がなく今まで積み重ねてきた努力が最大限発揮できますように」と校長として願っています。さらに、桜梅桃李の言葉通りに皆さんの個性を笑顔でグラウンドいっぱいに表現してください。生徒の皆さんがキラキラ輝く姿を楽しみにしています。

ところで、皆さんは校内で右上の写真の石碑を見たことはありますか。これは、本校初代校長井元善彦先生のお言葉を石碑にしたためのものだそうです。本校の中で私が好きな場所の一つです。この石碑にはこのような言葉が刻まれています。～「築こう われらの 校風を」～。校風とは「学校独自の雰囲気」と表現することができると私は思います。もちろん、私も含め教職員が学校教育目標や日常の教育活動の中で学校独自の雰囲気を創りだします。しかし、学校の主役は生徒の皆さんです。

学校行事等への取り組みを通じて、学校独自の雰囲気を創造するのも皆さんです。先輩の姿を見て後輩が「伝統」として学校独自の雰囲気を創造し引き続いていく。校風はその学校に在籍する生徒たちや教職員によって変化します。そこで、生徒の皆さんに質問します。

**「体育大会や今月下旬に行われる文化祭や学年文化祭を通じてどんな校風を創りますか。」**